らいた

ひらいた(中略)蓮華の花が

ひら

有史

歴史で、文字による記録のあること

といわいか

2

の葉に供えられています。 スの葉が使われており、

ハスは、日本全国に生育.

し、童謡の「ひ

(寺田孝重)

たと思われます。(次面写真

とになりま.

しか

し、同競輪

住江公園平面図

場従業員約八百人の退職金そ

の

31

用)として広く利用されていました。 その葉は包装資材(特に水分を含むもの 地域の池には、ハスが自然に繁茂しており、

住吉

たが、何しろ、葉(荷)、茎、地下茎、花、

実の

国に広まった帰化植物とされています。 であるものが、**有史以前に持ち込まれ全

ハスの園芸化は、中国・日本で進みまし

大社でも素麺をお供えする時は、今でもハ

お盆の時にはハス

から、

住吉地域でも普段から利用されてい

ずれもが、

食用・薬用に使える植物です

網池のハスの葉の採集権が、かつては全てじています。この文面からしますと、鷲苅田村は取ってはならないと、わざわざ命

混乱がないようにしたもののようです。 苅田村にあったようで、新しい裁定の元で

の2種しか存在しません。

日本のハスは、インド周辺の熱帯が原産

はアメリカ大陸に生育する「キバナハス」 の「ハス」はアジアに生育し、黄色の「ハス」 属の植物のうち、花色が白・ピンク・紅色

この文書のように、依網池を含むこの

葉」について、我孫子村分に生えたものを

となるマコモの横に生えている「ハスの右衛門からの書状で、まこも年貢の対象

装資材として用いられたと思われます。 的には前述のように耐水性のある葉が包

ハスは、ハス科ハス属に属します。

ハス

これは片桐且元の老職であった梅戸平

吉公園にもハスが生育.

していました。実用

ように以前は住

し、次面の写真②の

の花が池のシンボルのように描かれてい

家文書 絵図編№7

絵図①のように、そ

る」と発表-輪は平日に開催しないよう行政措置で実 相から提案され了解事項となり、競馬・競 賛成だ」と記者団に述べ、翌日の閣議で農 も「(競輪も)平日開催を行 日、祭日以外は開催しないように提案す 河野農林水産大臣の談話で「競馬は土、 にこぎつけました。(注5) 賞金制度の改正等を行い、十一月に再開 しかし、昭和三十年(一九五五) 一月に した。開催回数、レース数の制限、 同日夜に石橋通商産業大臣 わないことは

住之江公園の再整備

ルは存在して

が出来上がりました。(荒木美喜男) 床花壇が整備され、ほぼ現在の公園の形

ナイター設備ができ、翌四十四年には沈た。四十三年には管理事務所と野球場の

2面がオープンし、現在の形となりま

ルを追加整備して四十二年七月一日には一年八月一日にオープン、その後児童プー

場は衛星都市 (注7) の要望に基づき存続 中競輪場を廃止しましたが、住の江競輪 阪府が競輪主催から撤退し、大阪府営豊 を発表し、三十 表。三月には大阪府営豊中競輪場の閉鎖 新年度以降、府営競馬・競輪の廃止を公 することになりました。(注8) これを受け、二月に赤間大阪府知事は、 年四月一日付けをもって大

施することになりました。(注6)

日に施行された都市公園法によ 三十一日をもって閉鎖されるこ 延長が認められ、三十九年三月 市の財政困難を理由に約二年半 撤去と決められましたが、衛星都 競輪場は三十六年十月十五日に 内と定められ、これにより住の江 り公園施設の占用期間が五年以 さらに、三十二年(一九五七)十 月

23 20 34

24

21 20

月再延長されました。(注9) 他を捻出するために、さらに二ヵ 同年五月十二日、最終開催日

住吉公園一五〇年記念事業

の「競輪再開に当たって」との談話が発表 め関係団体での協議ののち通商産業大臣 輪は自粛声明を出し、通商産業省をはじ で場内に残り、廃止を惜しんでいました。 とあって多くのファンが詰めかけました

月二十九日、新たにオープンしました。 十六年度から工事が始まり、三十七年三 整備が可能であった野球場については三 みると、昭和三十六年(一九六一)十 止が決まった競輪場ですが、隣接地で再 住之江公園再整備の工事記録から見て 競輪場は昭和三十九年(一九六四)五 月に

月 が使用されなくなったのは昭和三十二年 有料施設から名称が消えています。プ の大阪府都市公園条例には住之江公園の は、昭和三十二年(一九五七)十月十一日 遊戯場の整備にかかることになりました。 に当たる公園南側から、南入口及び児童 が始まります。最初は競輪場の入口部分 公園の南側にあった25メー の廃止後、同四十年から跡地の再整備 トルプー

多くのファンが最終レースから閉会式ま 正門を入ると「ファンの皆様」と名残りを この日をもって住の江競輪場は幕を閉じ しむ挨拶の立看板も立てられました。



ると、昭和三十五年

年)に合わせて行わ 再整備(昭和三十六 には写っていません。年五月の航空写真 にブー 去 (昭和三十 が、旧野球場の撤去 この間に撤去された (一九六〇)十二月 現在の所不明です。 後に行われたのかは れたのか、競輪場撤 ことは明らかです いますが、同三十九

が第一コー

称し発走合図にもかかわら:堺市営第一回競輪第六レー

スで、

、、選手一名が作戦と

し発走合図にもかかわらずスター

九年)

終わり、また、五月に 六六) 三月に整備が 備は四十一年(一 児童遊戯場の

[7:坪、豊中、八尾、寝屋川四市と五市競輪組合高槻、守口、茨木、枚方五市)、九市競輪組合面九市)。主催者(施行者) (8:近畿競輪20年史 P 42 (8:近畿競輪20年史 P 53

() () () () () () () ()

九整



図2昭和37年頃の住之江公園の状況。 新野球場でき、プールが苗圃になっている。

住江公園平面図 受防 6。 新計版 6 新計版 10 使 所 10 使 所 10 以養用助明 ビ ブール(分)。 に ボ は 単 は は 単 は は 単 は 対 しか)・管理系 に お 利用 に あ 利用 に は 本

てある としつる 人ろこと のは 8 19

平右衛門書状(写真①、寺田家文書№3)年貢」の文書に付属している文書に、梅戸

前号 (第19号)で紹介しました「まこも

小辺の植物皿「ハス」-

三日で散って行きます。

依網池のハスは、「依網池往古図」(寺田

ぼんだ」の歌詞どおり、開閉を繰り返.いた ひらいたと思ったらいつのまにか

Ļ

彩る生物たち

住吉公園の原風景を

住吉公園

発行日:2024年9月1日(季刊:3月:6月:9月:12月発行)

明治6年に開設して150周年を迎えた大阪府営住吉

公園の歴史探訪誌として、2018年12月から季刊で 第16号まで発刊してまいりました。2023年7月刊の

『住吉公園と住吉さん』編纂による一時休止後、 2023年12月より再刊しました。ぜひとも住吉公園

大社界隈の悠久の歴史地理をご堪能ください。

があります

梅戸平右衛門書状(上図)とその現代文 わざわざ申し伝えます。(今回、)我孫子村から出された裁定の内容について、依網池の マコモの内へ生えてきたハスの葉を(苅田村の貴方から)どうすればいいか尋ねられま したが、(それは今回の)沙汰(注)にある分に限ります。我孫子村のマコモの内に生え てきた分については、(苅田村の)貴方は一切構うことはなりません。(我孫子村が村の

ちいち書いて申し聞かせます。 振り、クジで引いて刈り取る場所を決めた。 ※写真中の赤線は「はすのは」

≝ 地図① 左の地形図は、明治41 (1908)年 測図の「金田」図幅で、 かれています。関係する苅田村、

行用加

この絵図は、文政7年(1824)に写されたもので、寺田家絵図の依網池往古図の中では、最 取村であり、1889 (明治22)年に も新しいものですが、元の図を忠実に写したもののようです。文政七年は、大和川の付替え大依羅神社の社号から採用され で、依網池が潰されて百年以上も経っていますが、水利権の関係からか、このような写しが た地名です。依網池と依羅村と漢 字は使い分けがされています。 った駒川に続く流路で出ていくことが見て取れます。細江川は描かれていません。

網池往古

発行:都市公園住吉公園指定管理共同体 (株式会社美交工業・NPO 法人釜ヶ崎支援機構) お問い合わせ:住吉公園管理事務所 電話 06-6671-2292

図3 昭和47年頃住之江公園

編集委員:水内俊雄(代表、大阪公立大学)、小出英詞(住吉大社) 寺田孝重(苅田土地改良記念コミュニティ振興財団) 繁村誠人(NPO 法人 国際造園研究センター) 櫻田和也(NPO 法人 remo 記録と表現とメディアのための組織) 荒木美喜男(大阪府庁公園 OB)

らの通報により警察官数名が駆け付けたが収まら本部に殺到し、審判席を包囲などした。開催本部か

ルイン。観客は不審に思い、

八百長だと叫

ず、開催本部は収拾策として



であることはわかっ

います

が、撤去さ

に、最初は50メートルプー は球技広場が完成。プ

ールが昭和四十の場所

分の)マコモの内から生え出てきたハスの葉を取ることは当たり前です。念のため、い

(注)依網池の内、我孫子村には三分の一の権利を設定、池内を格子に区切り、番号を

と摂津の細直線で描かれた国境 確認できます。この地図に掲載さ 絵図① れている東成郡依羅村は明治行

「依網池往古之図」(南が上、北が下に配置)

近な存在であったようです。

前面のとおり、かつて住吉ではハスが身

かつて

ハスが繁茂して

いま.

した (写真⑥)。

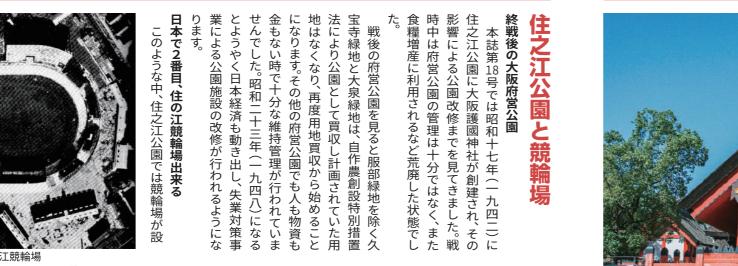
住吉大社の本殿は朱塗りと胡粉塗りの

住吉大社とハスのこと

であると説明されています。

住吉の象徴である反橋の架かる神池は

第20号 2024年(令和6年)9月1日発行



行されました。

自転車競技法期成連盟では競輪の将来を

十三年(一九四八)七月に成立、八月一日に施 捻出が追加され、自転車競技法として昭和二 会審議の過程において自治体の戦後復興費用 励をあわせた法案を国会に上程しました。国

第20号 2024年(令和6年)9月1日発行

業であった自転車産業の振興とスポー

ツの奨

には産業の育成が必要であり、戦前の主要産

技法期成連盟が発足。日本の国家再生のため昭和二十二年(一九四七)二月に自転車競

置されました。



千万円となり、予想以上の成功を収めま

入場者数が5万5千

へ、車券売り上げが

五〇円と驚異的成功を収めました。(注2) 四,九五二円、車券売り上げ三六,八二三,三 総入場者数二三,九三一名、入場料収入三一

発足以後、順調に進んできた住の江競輪場

ことになりました。小倉での実績は四日間で 十三年(一九四八)十一月、小倉で開催される 目に競輪が加わったことで、第一回は昭和二 車振興会の早期立ち上げが図られていました。 であったことから、大阪での開催に向けて自転

住の江競輪を開催、競技に先立ち開場式が行

そして、年内の十二月十一日に第一回大阪

に建設に着手。十一月下旬に竣工しました。

二十五日、二十六日の六日間開催され、

、六日の

写真③入口に設置された看板

れ、その後十一日、十二日、十

八日、十九日、

福岡県での第三回国民体育大会の種

地区又は京阪神地区で開催したいとの意向で 考え、日本初の競輪は立地条件の有利な京浜

した。特に大阪は自転車産業が盛んなところ

図1 大阪住の江競輪場略図 初期のころの競輪場、昭和37年頃にはプールは撤去され苗圃になった。大阪競輪史より

輪場で事件が多発し、そのたびにマスコミが事日に騒擾事件(注3)が起き、その後各地の競でしたが昭和二十四年(一九四九)四月十六 は十九カ所、二十五年には三十五カ所が新た 三年(一九四八)の二ヵ所に対し、二十四年に 和二十四年 (一九四九) から二十五年にかけて 件を取り上げ、競輪存続の是非が論じられ 協会が発足したため、その都度体制の立ち上 が増え、それぞれに新しい主催者、自転車振興 側も観客も未成熟だった中で瞬く間に競輪場 の競輪場建設ラッシュによるもので、昭和二十 けに対応せざるを得なかったことがあります。 にオープンしています。(注4)このように、運営 した。その原因として考えられるのは、特に昭 二十五年(一九五〇)九月の騒擾事件後、 #

附を求めています。競技場の候補地は最初 政のみでは困難なため振興会及南海鉄道に寄 創設、年内開催に向けて約二カ月の期間で組九四八)九月二十一日に大阪自転車振興会を 大阪護國神社の敷地を編入した建設案を立 園の陸上競技場を利用することになり、一 を働きかけますが、当時の大阪府では府の財 の確保など準備が進められます。 住吉公園としましたが、狭小なため住之江公 織の立ち上げ、職員の訓練、資金調達、競輪場 振興会は直ちに大阪府に対し競技場の建設 二番手となった大阪では、昭和二十三年(一 九月府議会において建設案を可決し、直ち 部



写真④ 最終レースの状況とお礼の看板



写真③ 国宝住吉造本殿(住吉大社第二本宮) 古代建築の様式美のなかにハス型の装飾金具が散りばめられている。



鬼板









ったアーチ形を合わせて太鼓のような形状に 見えることに由来する。しかし、明治時代の池 は一面にハスが繁茂していたことがわかる。

絵図② 住吉の蓮池 『摂津国坐官幣大社住吉神社之図』 明治13年(1880) 明治初期の境内図には、石舞台のある池の 呼称を「蓮池」と明記し、池面には大きなハス が所狭しと描かれている。

住吉のハスの葉に歌を書くときのやりと 住吉大社へ詣でた鉄幹ら三人を生き生き りを脚色して紹介しています。 と描き、鉄幹に恋心を抱く登美子と晶子が 『千すじの黒髪 わが愛の與謝野晶子』! そのエピソ ドを基に、田辺聖子は小説

住吉村助役、小山楼主人)が私財を投じハ明治十八年(一八八五)小山卯之助(後の 昭和三十年頃の浚渫などで数を減らし、 とは試みられなかったようです。 あるため仏教色の強いハスを再生するこ がて枯死し現在では見られません。神社で ちなみに、住吉公園のハス(写真②) これら境内の池に繁茂していたハスは、 や

ス六〇〇本を植えたことに由来するそう

写真②

絵葉書 (大阪名勝)住吉公園

成しています。よく注目してみると銅板の 屋根、ギザギザの玉垣とともに住吉造を構 コントラストが美しく、直線的な檜皮葺の

月九日、与謝野鉄幹は山川登美子と鳳晶

ところで、明治三十三年(一九〇〇)八

に「蓮池」と呼称されました (絵図②)。

また、石舞台のある池もハスが名物で、

社を訪れ、それぞれ歌を詠んでいます。 子(後の与謝野晶子)をともなって住吉大

・神もなほ知らじとぞ思ふなさけをば蓮の

・歌かくと蓮の葉をればいとの中に

うき葉のうらに書くかな

鉄幹

こゑす何のささやき

登美子 小さき 部に、金色のハス型の装飾金具が計八ケ

所も付いています (写真③)。

つは屋根の上で、箱棟の両端を装飾す

です(明治三十五年『日本の勝景』)。 (小出英詞)

殿ですが、蓮花の飾りは神仏習合の名残り

古代神殿の形式をよく伝える住吉造本

神を憎しとおぼすなき

松かげにまたも相見る君とわれゑにしの

の飾金具が見られます。(写真④⑤)

妻飾りである懸魚の中央にも同じハス型 から下方へ三ヶ所ぶら下がった、破風板の る鬼板の中央に一つあります。さらに、屋根



写真② 最終日のスタンドの観客